統計研修講義計画書

	研修課程	統計基本課程 統計実務者向け入門	講義科目	記述統計入門	講義時間	5コマ
井上 達紀 元早稲田大学商学学術院総合研究所客員准教授						

※1コマ70分

講義のねらい

データに対する基礎的な集計方法を知る。Microsoft Excel が有するよく使われる基本的な統計ツールの出力結果が読めるようになることがねらい。

指導項目と内容

72.4.77.2	T		
指 導 項 目	内容		
尺度水準を知る	データの数値自体が持つ意味を分類する。ソフトによる計算		
量的変量・質的変量	結果に意味があるかどうかを考える。		
図と表を作る	グラフや表を作り、どうみたらよいか、どう説明したらよい		
度数分布表・累積度数・相対度数	か、Excel で作る際の注意点などを演習する。		
基本統計量を計算する	分析ツール「基本統計量」から得られる結果を解説する。そ		
中心傾向、ばらつき	の中で正規分布や推測統計の考え方にもふれる。		
正規分布について			
標準化係数、変動係数			
変量同士の関係を調べる	散布図、相関係数を使って、二つの変量の関係を記述する。		
散布図、相関係数、回帰分析	グラフに近似曲線を当てはめる。R2 乗値をよむ。回帰分析に もふれる。		

講義形態 指導方法	Microsoft Excel を使い、例データを用いた演習形式。
受講に必要な 基 礎 知 識 等	Microsoft Excel の基礎的な使い方(グラフ、ピボットテーブル、並び替えなど)